

人事行政諮問会議で

『本省で管理職になると給与が下がるケースも』
地方出先機関でも年収100万円以上さがるケースも

地方整備局で管理職になったら

約880万円

約800万円

約700万円

1年前 ★建設専門官★

4月に★管理職★

1年後 ★管理職★

管理職になった年に約80万円の減収に

2年目は、さらに約100万円の減収に

10数年前に管理職に

人事院では、国家公務員の人気
がなくなる中で、『人事行政諮問
会議』が今年3月『最終提言』を
表しました。この中で、国家公務員
の採用試験申込者数の減少や若年
層の離職が増大していることもあ
り、①官民企業の比較規模を50人
以上から100人以上に戻す、本省
府職員は1000人以上と比較すべ
き②管理職に昇任・昇格した際に
は年収が下がるケースが少なく
いと問題提起しています。
しかし、本省だけでなく地方の管
理職も年収ベースで給与が下がる
ケースも起きています。

国土交通省管理職ユニオン
中央本部(2025年5月)